

件 名	令和８年度 第２回小千谷市地区交通戦略策定分科会				
日 時	令和８年９月７日（月） １３：３０～１５：００				
場 所	小千谷市役所 大会議室（４階）				
委員名簿及び出席者	出席者：委員１６名中１２名				
		団体名	役 職	氏 名 ※敬称略	出欠
	委員	小千谷市	副市長	山口 良信	出
		越後交通株式会社 小千谷営業所	所長	上野 秀樹	出
		小千谷ハイヤー協会	事務局長	高野 清吾	出
		東日本旅客鉄道株式会社 長岡事業本部 事業推進部	長岡駅長	大関 久章 （代理：石塚・太田）	出
		新潟県長岡地域振興局 地域整備部	計画調整課長	井上 正樹 （代理：西潟）	出
		小千谷市	建設課長	佐藤 公一	出
		新潟県小千谷警察署	交通課長	西巻 克己	出
		東小千谷町内会長協議会	会長	覺張 修造	出
		国立大学法人長岡技術科学大学 都市交通研究室	准教授	加藤 哲平	欠
		国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課	交通企画課長	大村 進太朗	欠
		国土交通省 北陸信越運輸局 新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	吉岡 慎吾	欠
		新潟県長岡地域振興局 企画振興部 地域振興グループ	地域振興専門員	大平 一茂	欠
		一般社団法人小千谷観光協会	事務局長	安達 仁	出
		東日本旅客鉄道株式会社 信濃川地域共創事務所	課長	高橋 幸矢	出
		小千谷市東大通商店街振興組合	理事長	久保田 陽一	出
		国土交通省 北陸地方整備局 建政部	都市・住宅整備課長	佐々木 雄河	出
	事務局	小千谷市にぎわい交流課	課長	田中 健	出
		小千谷市にぎわい交流課	課長補佐	山田 淳司	出
		小千谷市にぎわい交流課	交流推進係長	石上 恭平	出
		小千谷市にぎわい交流課	主任	樋口 未来	出
		小千谷市建設課	都市整備室長	赤井 俊彦	出
		小千谷市建設課	主査	古澤 みずほ	出
		小千谷市建設課	主査	東内 惇志	出
		小千谷市建設課	主事	姉崎 優	出

	小千谷市商工振興課	地域産業係長	渡辺 智紀	出
	株式会社サンワコン (小千谷市地区交通戦略策定業務 委託業者)	技術士補	八幡 智和	出
	株式会社サンワコン (小千谷市地区交通戦略策定業務 委託業者)	営業担当	横山 裕太郎	出
資 料	当日配付資料のとおり			

◇議事録

1. 開会（進行：事務局 山田）

2. あいさつ（山口会長）

山口会長：会議成立確認を願う。

事務局：本日の会議出席者は全委員 16 名中 12 名。

規約第 10 条第 2 項の規定により、委員の過半数の出席により会議が成立していることを報告する。

3. 議事

○協議事項

事務局：（1）第 1 回協議会での意見概要、（2）地区交通戦略の目標、（3）地区交通戦略の評価指標・数値目標、（4）目標達成のための施策パッケージについて。

「小千谷市地区交通戦略」説明資料を基に説明。

本日は地区交通戦略の目標を達成するための 3 つの施策パッケージ、またその施策パッケージの事業の大枠について協議願う。

次回 11 月に目標達成のための施策事業、また実施プログラムを検討いただき策定まで行いたい。11 月の協議会后 12 月頃パブリックコメントを実施し、2 月に地区交通戦略案の確認を行い 3 月に完成としたい。

会長：施策パッケージには誰がやるか、という主語が無い。自分事と考えて 10 年後の通行量を倍にする目標が達成できるかという観点も含め質問意見をいただきたい。

委員：今現在小千谷駅のトイレが閉鎖されている。駅のバリアフリーの整備にあたり、市は駐車場の範囲にトイレを作る計画があるか。

事務局：この後の意見交換の際、駅及び駅前広場に導入したい機能としてご意見いただき、今後の整備計画に反映していきたい。

委員：3. 地区交通戦略の評価指標・数値目標（1）小千谷駅付近の歩行者・自転車通行量について、現在駅へは車で来る人が多いが、なぜ車の通行量は調査しなかったのか。

事務局：今回の地区交通戦略は歩行者を中心にした街づくりをテーマにした戦略のため、歩行者と自転車の通行について調査した。

委員：人口減少で確実に子供の数が減り駅を利用する人が少なくなる中で、10 年後に利用者を倍にするという数字の根拠は。

事務局：いかに自動車以外の歩行者と自転車のアクセスを改善していくかが小千谷市地区交通戦略のテーマとなっており、事務局としても思い切った数字であると考えてるが、何とか実現したいという気持ちも含め設定した。

委員：（2）公共交通の利用者数について、10 年後の目標値は、10 年後も現在の電車とバスの便数を維持した想定での数字か。バスはドライバー不足等で便数や路線が減っている。

事務局：地域公共交通計画で公共交通の維持確保していく事を目標としている。あえて減便を見据えず、維持確保していくことを目標に数値を設定している。

委員：4. 目標達成のための施策パッケージについて、駅前周辺整備と一体的な商業施設の再構築とは、駅前の商業施設が何店舗もあり住民もいるが再編も含めた計画ということか。

事務局：この後の意見交換の際に意見を伺いたい。

異議なし：承認

○意見交換

事務局：駅及び駅前広場に導入すべき機能について。

意見交換の場として委員の皆様から様々な視点でのアイディアをいただきたい。

委員：東小千谷でも話題に上がっているレンタサイクルは果たして有効に活用することができるのか。利用する人がいるのか。

委員：イコテを利用してホントカ。とソコラテを回ったので感想を申し上げる。
まずホントカ。へ行ったが、500 円という定額で利用しやすいと感じた。電車からの乗り換えの接続の時間が合うととても良い。ホントカ。へ行く際はスムーズに乗り換えできたが、ソコラテへ移動する際は2時間待ちとなり残念だった。ソコラテから小千谷駅まで戻る際は相乗りとなったが、個人的には目的地にあったルートを複数の方が効率よく回るという意味では良い取り組みだと思う。

観光ベースのイメージで利用したが、例えば観光目的で来たお客様が市内をどう回遊できるかというルートは考えていく価値がある。駅前広場がひとつのポイントになる場所だと思っている。市の魅力が一目でわかるものがあること、観光マップやスマホでQRコードを読み込んでサイトに繋がるといった工夫があるだけでも良い。

委員：観光協会に問い合わせがあるのは、闘牛、木喰観音、山本山についてが多く、市街地の問い合わせはほとんどない。そのためレンタサイクルやカーシェアリングを利用する人がいるのか疑問である。十分に営業できるような水準に行かないのではと思うが、観光推進という意味では取り組んでも良いのではと思っている。

委員：イコテについては、2時間待ちはずい。最近利用客が増えているので、事前予約が必要となっている。あとは台数を増やすしかない。台数を増やすにしても運転手の確保の問題もある。

駅前に関しては、駐車場を何とかしてもらいたい。特に祭りになるとロータリーにタクシーが止められない程渋滞してしまう。有料化も必要。

委員：小さくても良いので駅前に複合ビルが欲しい。観光協会、学生の居場所、お年寄りが利用できるような場所やミーティングルームなどの多目的に使えるビルがあると良い。
長岡まつりの際は県外ナンバーの車がかなり止まっており市に対応してもらった。本来の使い方でない使い方をしている人がいる。前々から北と南の駐車場の有料化という話もあるため、しっかり検討して欲しい。

会長：現在駐車場は無料だが、普段の利用率は。

委員：本来商店街を利用するための駐車場だが、長岡に仕事に行く人が止めている。
南の駐車場は通勤通学、近くの企業の駐車ではぼぼ埋まっている。

委員：駅前の店を利用したくても止められない。

会長：長岡から来る人は車で来る。

委員：ロータリー脇の駐車場は休日は県外ナンバーが止まっている。

委員：昨年研修会に訪れた方に市街地を散策するためのレンタサイクルが無いかと問い合わせを受けた。レンタサイクルの需要はある。

会長：使用率はわからないが、レンタサイクルは新潟駅にはある。

委員：もしレンタサイクルをするなら、小千谷市は坂が多い為電動サイクルが必要。

会長：今は子供も電動自転車に乗っている。電動なら高齢になっても乗れる。

委員：レンタサイクルは各地で実施されている。

委員：最近駅を利用する学生も駅まで親が車で送り迎えをしている。自動車以外の交通を確保するうえで、自動車の導線を確保しておくことが必要。駅への出入口が多く混雑するため単純化が必要ではないか。

委員：来年度以降駅前広場の整備を考えていくにあたり、北と南の駐車場は非常に重要だと考えている。勤労青少年ホーム解体後跡地の活用方法も考えている。
安全な交通確保のために、歩道の確保と道路の拡幅も必要な個所がある。

委員：駅前の駐車場の有料化については賛成だが、逆に有料にすることで商店街の路上駐車を懸念している。レンタサイクルについては、確かに需要はあると思うが、自転車に乗っている人の数は少ない。道路の整備も追いついていない。坂が多いため、電動でないと利用者は増えないと思う。

通学時間帯に駅を見に行ったら、駅前の広場をショートカットして横断歩道を利用している人がいた。そこに歩行者の導線を作ると、高齢者の方も短い距離で商店街に行く事が出来る様になる。

駅入り口の単純化をするとわかりやすくなる。

- 委員：外から小千谷市に来た方に小千谷の魅力が分かる様な案内があると良い。
小千谷市民や駅利用者が滞在や交流ができるような場所や機能があると良い。実際に駅の利用者に求められているかは不明だが、駅の活性化につながってくると思う。
- 委員：近い場所と遠い場所に行くための交通手段は必ずしも一緒でなくてよい。利用者が用途に合わせて選べる交通手段を確保しておくことが必要。
駐車場に関しては、北と南を入口で集約する、差別化する等の検討が必要では。

4. その他

- 事務局：次回の分科会については11月、場合によっては書面開催の可能性もある。後日決まり次第連絡する。

5. 閉会

以上